

# 三位一体主日・聖霊降臨後第1主日

## 特禱・詩編・聖書日課・代禱

(聖書日課は聖書協会共同訳)

### ◆特 禱

永遠にいます全能の神よ、あなたは僕らに恵みを与え、まことの信仰をもって、栄光ある三位一体の神をあがめることができるようにしてくださいました。どうか、この信仰に堅く立って生き、すべての災いに打ち勝つことができますように、父と聖霊とともに一体であって世々に生き支配しておられる主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

### ◆イザヤ書 6：1～8

<sup>1</sup>ウジヤ王が死んだ年、私は、高く上げられた玉座に主が座っておられるのを見た。その衣の裾は聖所を満たしていた。<sup>2</sup>上の方にはセラフィムが控えていて、それぞれ六つの翼を持ち、二つの翼で顔を覆い、二つの翼で足を覆い、二つの翼で飛んでいた。<sup>3</sup>そして互いに呼び交わして言った。

「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな

万軍の主。

その栄光は全地に満ちる。」

<sup>4</sup>その呼びかける声によって敷居の基が揺れ動き、神殿は煙で満ちた。<sup>5</sup>私は言った。

「ああ、災いだ。

私は汚れた唇の者

私は汚れた唇の民の中に住んでいる者。

しかも、私の目は

王である万軍の主を見てしまったのだ。」

<sup>6</sup>すると、セラフィムの一人が私のところに飛んで来た。その手には祭壇の上から火箸で取った炭火があった。<sup>7</sup>彼はそれを私の口に触れさせ、言った。

「見よ、これがあなたの唇に触れたので

過ちは取り去られ、罪は覆われた。」

<sup>8</sup>その時、私は主の声を聞いた。

「誰を遣わそうか。

誰が私たちのために行ってくれるだろうか。」

私は言った。

「ここに私がおります。

私を遣わしてください。」

### ◆詩編 第138編

- 1 神よ、わたしたちは心を尽くしてあなたに感謝し || もろもろの神の前であなたをたたえる
- 2 あなたの尊い宮に向かってひれ伏し、慈しみとまことのゆえにみ名に感謝を献げる || あなたは約束を果たし、み名をすべてにまさるものとされた
- 3 わたしが叫びを上げたとき、あなたは答へ || わたしの魂の中に力を増してくださった
- 4 主よ、国々の王はあなたに感謝を献げる || あなたのみ言葉を聞いたから
- 5 彼らは主のみ業を喜び歌う || 「主の栄光は偉大」と
- 6 いと高き主は、へりくだる人に心を留め || 高ぶる者には近づかれない
- 7 苦しみの中にあるときも、あなたはわたしの命を支えられる || み手を延ばして敵の怒りを退け、右のみ手でわたしを救われる
- 8 主は、わたしに約束されたことを、すべて成し遂げられる || 主よ、あなたの慈しみは永遠、み手の業を見捨てないでください

### ◆ヨハネの黙示録 4

<sup>1</sup>その後、私が見ていると、開かれた扉が天にあった。そして、先にラッパのような声で私に語りかけた、あの最初の声があった。「ここへ上って来なさい。そうすれば、この後必ず起こることをあなたに示そう。」<sup>2</sup>私は、たちまち霊に満たされた。すると、天に玉座があり、そこに座っている方がおられた。<sup>3</sup>その座っている方は、碧玉や赤めのうのように見え、玉座の周りにはエメラルドのような虹が輝いていた。<sup>4</sup>また、玉座の周りに二十四の座があ

